

令和 3 年 1 1 月 2 2 日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人 日本医師会長
中 川 俊 男
（公印省略）

新型コロナウイルス感染症対策に係る病床の確保状況・使用率等の「見える化」について

貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただき、心より敬意を表します。

今般、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部より標記の協力依頼に関する事務連絡が都道府県等衛生主管部（局）宛に発出されました。

本件は、先般、政府「新型コロナウイルス感染症対策本部」（本部長：岸田文雄内閣総理大臣）が取りまとめた「次の感染拡大に向けた安心確保のための取組の全体像について」（令和 3 年 1 1 月 1 2 日付日医発第 636 号（地 373）（健Ⅱ396））を踏まえたものであります。

「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」における情報のうち、医療機関名及び、入力項目のうち「確保病床数」・「即応病床数」・「入院中患者数」について、国が対象医療機関（都道府県の病床確保計画上、確保病床として位置付けられた病床を有する医療機関）ごとに公表することとされております。

なお、公表は毎日分ではなく、令和 3 年 12 月から毎月、各月の第 1 水曜日（初回は令和 3 年 12 月 1 日（水））時点の各対象医療機関の公表対象情報について行うこととなります（初回については、12 月上旬に対象医療機関名及び確保病床数の一覧を公表し、その後同月中に、即応病床数と入院中患者数についても公表する予定）。

仮に、入院患者数がない、あるいは少ないような場合は、「医療機関 日次・週次調査シート入力要領」の「備考（入院中患者数）」に示す記載例を参考に、極力その理由や状況を入力するようお願いいたします。

G-MIS の入力画面や月ごとの公表イメージ等は、それぞれ【参考 1】および【参考 2】をご参照ください。

また今後、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の病床確保料は、G-MIS に病床の使用状況等の入力を行うことが補助要件になるとされております。

「備考（入院中患者数）」記載例

＜地域事情に関連するもの＞

- ・（感染が局所的で）県からの依頼なし

＜病棟・病床の特殊性に関連するもの＞

- ・ 認知症患者向け病床
- ・ 全て精神科疾患を有する感染者向け
- ・ 透析患者用
- ・ 妊産婦用
- ・ ○室・○床は親子入院用

＜医療機関個別の事情に関連するもの＞

- ・ 受入患者の○割が重症者
- ・ 軽症者用病床を中等者・重症者用に転用中
- ・ 他医療機関（または臨時医療施設）に医療職派遣中
- ・ （コロナ以外の）院内感染対応中

つきましては、貴職におかれましても、本件についてご留意いただくとともに、対象医療機関に病床の使用状況等の入力を徹底していただくようご高配の程お願い申し上げます。

特に、繰り返しになりますが、確保病床数・即応病床数に対して入院患者数がない、あるいは少ないときは、国民・メディアの無用な誤解を招くことがないよう適切な理由や状況を入力するよう、各対象医療機関への周知徹底につきよろしくお願いいたします。

事務連絡
令和3年11月19日

各
都道府県
保健所設置市
特別区
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る
病床の確保状況・使用率等の「見える化」について（協力依頼）

日頃より新型コロナウイルス感染症対策にご尽力いただき、ありがとうございます。

今夏の感染拡大時においては、地域によって、入院が必要な新型コロナウイルス感染症患者在院できない事例や、確保した病床が十分に使用されない事例などが見られ、大きな課題となりました。こうした課題に対処し、また、地域の新型コロナウイルス感染症対策と医療提供体制の実情について国民の間で理解を深めていただくために、各医療機関の病床の稼働状況を「見える化」することが重要です。

このため、従前より各医療機関に「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」に入力いただいている医療提供状況等に関する情報のうち、都道府県の病床確保計画、確保病床として位置付けられた病床を有する医療機関（以下「対象医療機関」という。）における病床の確保状況・使用率等に関する情報について、今後、国において対象医療機関ごとに公表することとします。

つきましては、都道府県、保健所設置市及び特別区におかれても、その旨御了知いただくとともに、下記の事項について、御協力をお願いします。

記

- 公表する情報は、対象医療機関ごとに、医療機関名及び、G-MIS の入力項目のうち
 - ・確保病床数
 - ・即応病床数
 - ・入院中患者数の日次報告内容とすることから、各対象医療機関において、これらの情報（以下「公表対象情報」という。）について特に入力徹底されるよう御配慮

いただきたいこと。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の病床確保料は、G-MISに病床の使用状況等の入力を行うことが補助要件になるため、御留意いただきたいこと。

- 公表は、令和3年12月から毎月、各月の第1水曜日（初回は令和3年12月1日（水））時点の各対象医療機関の公表対象情報について行うこととする。初回については、12月上旬に対象医療機関名及び確保病床数の一覧を公表し、その後同月中に、即応病床数と入院中患者数についても公表する予定であるため、都道府県におかれては、対象医療機関が入力した確保病床数と都道府県で把握する当該対象医療機関の確保病床数に齟齬がないことについて、確認に御協力いただきたいこと。なお、感染拡大の状況によっては、調査対象日や公表頻度について変動する可能性があることを申し添える。
- 本件について、対象医療機関を含む貴管内の医療機関に対して適切に周知いただきたいこと。なお、その際、厚生労働省から各医療機関管理者に対し、別添の「新型コロナウイルス感染症対策に係る病床の確保状況・利用率等の報告について（依頼）」（令和3年11月19日付け事務連絡）を発出しているため、都道府県、保健所設置市及び特別区に置かれては、対象医療機関を含む貴管下の医療機関に対し、別添事務連絡を配布することにより、確実に周知されたいこと。
- G-MISに入力された情報について、医療機関や都道府県調整本部、保健所、消防機関、医師会等の地域の関係者間での病床確保・使用状況の共有に適宜ご活用いただきたいこと。

（照会先）

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部医療班

電話番号：03-3595-3205

事務連絡
令和3年11月19日

各 医療機関管理者 殿

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る
病床の確保状況・使用率等の報告について（依頼）

各医療機関におかれましては、日頃から新型コロナウイルス感染症の対策に多大なる御協力・御尽力をいただき、誠に感謝いたします。

今夏の感染拡大時においては、地域によって、入院が必要な新型コロナウイルス感染症患者が円滑に入院できない事例や、確保した病床が十分に使用されない事例などが見られ、大きな課題となりました。こうした課題に対処し、また、地域の新型コロナウイルス感染症対策と医療提供体制の実情について国民の間で理解を深めていただくために、各医療機関の病床の稼働状況を「見える化」することが重要です。

つきましては、これまでも各医療機関におかれては、「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」に日次及び週次で医療提供状況等に関する情報を入力いただいているところですが、今後、都道府県の病床確保計画上、確保病床として位置付けられた病床を有する医療機関（以下「対象医療機関」という。）における病床の確保状況・使用率等に関する情報について、国において、令和3年12月から毎月、対象医療機関ごとに医療機関名とともに公表することとします。

具体的には、対象医療機関における G-MIS の入力項目のうち、

- ・確保病床数
- ・即応病床数
- ・入院中患者数

の日次報告内容が公表対象となることから、各対象医療機関におかれては、別添の「医療機関 日次・週次調査シート入力要領」を参照の上、これらの内容

について特に入力を徹底いただき、報告に遺漏なきようお願いいたします。
報告に当たっては、下記の事項について御留意いただくようお願いいたします。

記

1. G-MIS の入力画面の改修について

今般、確保病床数、即応病床数、入院中患者数を公表することに伴い、個別の事情を入力できる欄を設けるなど、G-MIS の入力画面を変更します【参考1】。令和3年11月25日（木）分の入力から、新しい入力画面となりますので、御承知おきください。

新設の「備考（入院中患者数）」項目には、特に入院患者数がない、または少ないとき等に、その理由や状況について80字以内で記入してください。

<記載例>

- ・ 県からの受入要請なし
- ・ ○床は精神科疾患を有する患者向け
- ・ 受入患者の○割が重症者 等

※その他の記載例については「医療機関 日次・週次調査シート入力要領」参照

2. 公表について

G-MIS への入力は日次で行っていただきますが、公表の対象となる情報は対象医療機関（※）における各月の第1水曜日（初回は令和3年12月1日（水））時点の状況とし、同月中に公表する予定です。

（※）都道府県の病床確保計画、確保病床として位置付けられた病床を有する医療機関

初回については、12月上旬に対象医療機関名及び確保病床数の一覧を公表し、その後同月中に、即応病床数と入院中患者数についても公表する予定です【参考2】。

現在、各都道府県における保健・医療提供体制確保計画の策定作業の一環として、各医療機関における確保病床数等の調整を進めていただいておりますが、対象医療機関におかれては、当該調整後の確保病床数の情報について、調整が終わり次第、11月26日をめどに入力いただくようお願いいたします。

なお、G-MIS の入力項目は、公表の対象となる情報に限らず、日次及び週次で必要な情報を全てご報告いただくよう、重ねてお願いいたします。

感染拡大の状況によっては、調査対象日や公表頻度について変動する可能性があることを申し添えます。

- ・公表先（予定）：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

3. 病床確保料について

今後、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の病床確保料については、G-MIS に病床の使用状況等の入力を行うことが補助要件になりますので、そうした観点からも、G-MIS への入力を徹底していただき、病床の使用状況等の正確な把握を可能にさせていただきようお願いいたします。

(照会先)

- ・G-MIS の入力等の操作に関する問い合わせ

厚生労働省 G-MIS 事務局

電話番号：0570-783-872

- ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（病床確保料）に関する問い合わせ

厚生労働省医政局総務課

電話番号：03-3595-2189

- ・その他の本事務連絡の内容に関する問い合わせ

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部医療班

電話番号：03-3595-3205

医療機関 日次・週次調査シート入力要領

(病院用) 2021年 11月19日

● はじめに

※ 数字を記入する場合には必ず半角数字での入力をお願いします。

医療機関日次調査シート

● 医療提供状況

外来

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（外来）

外来の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

入院

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（入院）

入院の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

救急

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（救急）

救急の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

その他案内事項

● 新型コロナウイルス感染疑い患者用外来設置状況

診察室数

「実績日」に「診療・検査医療機関」として発熱患者等を診療するために設置した診察室の数を入力してください。

「診療・検査医療機関」としての開設時間

原則、指定の際に報告した開設時間を入力してください。ただし、地域における流行状況や発熱患者数の増減に応じて、開設時間を変更した場合には、変更後の開設時間を入力してください。（開設時間を変更した場合は管内の都道府県や保健所等に連絡してください。地域の医療機関間で変更後の開設時間を共有する必要があります。）

※入力は、15分単位まで可能です。（例：5.0、5.25（＝5時間15分）、5.5（＝5時間30分）、5.75（＝5時間45分）時間）

※診察室が複数ある場合は、全ての診察室での開設時間の合計を入力してください。

（例：2つの診察室を5時間ずつ開設した場合、10時間と入力してください）。

開設時間内における発熱患者等の数

診察室が複数ある場合には、全ての診察室で診察を行った人数の合計をご記載ください。

新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数

「実績日」の24時間にPCR検査（LAMP法検査等を含む。）、抗原定量検査又は抗原定性検査（簡易キット）のいずれかの検査を目的として検体を採取した人数を入力してください。同一人について異なる検査や同じ検査のために複数回検体を採取した場合でも「1」とカウントしてください

入院患者に対してPCR検査（LAMP法検査等を含む。）、抗原定量検査又は抗原定性検査（簡易キット）のために検体を採取した場合を含めた数（退院の際の陰性確認検査のための検体採取人数は除く）を入力してください。診療・検査医療機関としての開設時間外に検査を行った場合、その検査数も含めて入力してください。

うち無症状者の希望に基づく検査等

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、本人等の希望で行う無症状者の検査、自治体が行う無症状の妊婦・高齢者等の検査があれば入力してください。いわゆる行政検査以外の検査です。

うちPCR検査実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、PCR検査（LAMP法検査等を含む。）を目的として検体を採取した人数を入力してください。

うち抗原定量検査実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、抗原定量検査を目的として検体を採取した人数を入力してください。

うち抗原定性検査（簡易キット）実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、抗原定性検査（簡易キット）を目的として検体を採取した人数を入力してください。

● 新型コロナウイルス感染患者の入退院状況

即応病床数

新型コロナウイルス感染症入院患者受入医療機関において、現時においてコロナ患者を受け入れられる病床数（都道府県からの要請に応じ、準備病床からの切り替えが完了している病床数）をご回答ください。即応病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

（即応病床数の）うち新型コロナウイルス感染重症患者用病床数

上記の「即応病床数」のうち、現時点（フェーズ）における、都道府県と調整済みの新型コロナウイルス感染重症患者用病床数をご回答ください。新型コロナウイルス感染重症患者用病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

入院中患者数

「実績日」の23時59分時点で、貴院に入院中の患者のうち、PCR検査で陽性であった患者数をご記載ください。入院中患者がいない場合には、0とご記入下さい。

新規入院患者数

貴院に「実績日」の0:00~23:59に入院した患者のうち、PCR検査で陽性であった患者数をご記載ください。「入院中患者数」のうち数になります。新規入院患者がいない場合には、0とご記入下さい。

備考（入院中患者数）

入院患者数が記載の通りとなっている理由や状況について、必要であれば80字以内でご記入ください。記入が不要の場合は次のチェックボックスにチェックをしてください。

記載例としては以下のようなものが考えられます。

<地域事情に関連するもの>

- ・（感染が局所的で）県からの依頼なし

<病棟・病床の特殊性に関連するもの>

- ・ 認知症患者向け病床
- ・ 全て精神科疾患を有する感染者向け
- ・ 透析患者用
- ・ 妊産婦用
- ・ ○室・○床は親子入院用<医療機関個別の事情に関連するもの>
- ・ 受入患者の○割が重症者
- ・ 軽症者用病床を中等者・重症者用に転用中
- ・ 他医療機関（または臨時医療施設）に医療職派遣中
- ・ （コロナ以外の）院内感染対応中

ECMO管理中の患者数

「実績日」の23 時59 分時点で貴院において体外式膜型人工肺（ECMO）管理されている、新型コロナウイルス感染患者数をご記載ください。「入院中患者数」のうち数になります。ECMO管理中患者がいない場合には、0とご記入下さい。

人工呼吸器管理中の患者数（ECMOは含まない）

「実績日」の23 時59 分時点で貴院において人工呼吸器管理されている、新型コロナウイルス感染患者数をご記載ください。「入院中患者数」のうち数になります。人工呼吸器管理中の患者がいない場合には、0とご記入下さい。

新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数

「実績日」の23 時59 分時点で、貴院の新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数をご記載ください。「入院中患者数」のうち数になります。新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者がいない場合には、0とご記入下さい。

うちECMO・人工呼吸器いずれも使用していない患者数

前項「新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数」のうち、ECMO・人工呼吸器いずれも使用していない入院患者数をご回答ください。ECMO・人工呼吸器いずれも使用していない患者がいない場合には、0とご記入下さい。

病状改善により後方支援医療機関への転院待機をしている患者数

「入院中患者数」のうち、「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症の退院基準を満たしたが、引き続き入院管理が必要な回復後患者で、後方支援医療機関への転院調整を開始している入院患者の数をご回答ください。転院待機している患者がいない場合には、0とご記入下さい。

症状悪化により高次医療機関への転院調整を開始している患者数

「入院中患者数」のうち「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症の病状の悪化により、高次医療機関への転院調整を開始している入院患者の数をご回答ください。転院調整を行っている患者がいない場合には、0とご記入下さい。

ICU入院中の全患者数（新型コロナウイルス感染症以外の患者も含む）

「実績日」の23 時59 分時点で、ICUに入院している全患者数をご回答ください。

ICU入院中患者がいない場合、ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

ICU入院中の新型コロナウイルス感染症以外の患者数

「ICU入院中の全患者数（新型コロナウイルス感染症以外も含む）」のうち「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症以外の疾患でICUに入院している患者数をご回答ください。ICUに該当患者が入院していない場合、ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

新規退院

「実績日」の24 時間に退院した患者数をご記載ください。新規退院患者がいない場合には、0をご記入下さい。

留意事項（入退院状況）

● PCR検査

検査結果判明数

貴院で検査分析を行ったPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）のうち、「実績日」の24時間に結果が判明した件数を記入してください。検査分析を外注したものは除いてください。貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施した分も計上してください。前日までの累積ではなく、該当日の実績のみを入力してください。

うち無症状者の希望に基づく検査等

前項「検査結果判明数」のうち、本人等の希望で行う無症状者の検査、自治体が行う無症状の妊婦・高齢者等の検査（※）があれば記入してください。※ いわゆる行政検査以外の検査です。前日までの累積ではなく、該当日の実績のみを入力してください。

● 空床状況

全空床数

貴院の各類型における、「実績日」の23 時59 分時点での空床数をご記載ください。その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。空床がない場合には、0とご記入下さい。

留意事項（空床状況）

ICU空床数

「実績日」の23 時59 分時点でのICUの空床数をご記載ください。その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。ICU病床を有さない場合、ICUに空床がない場合には、0とご記入下さい。

※ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床数

貴院において、新型コロナウイルス感染患者を受け入れ可能な病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染患者を受け入れられる病床のことです。新型コロナウイルス感染患者受入可能病床がない場合には、0とご記入下さい。

新型コロナウイルス感染重症患者受入可能病床数

貴院において、新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れ可能な重症者用病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染症患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れられる病床のことです。新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れられる病床がない場合には、0とご記入下さい。

空床数（透析）

貴院において、透析が施行できる空床の数をご回答ください。

新型コロナウイルス感染透析患者受入可能数

貴院において記入時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染透析患者の数をご記載ください。既に貴院へ入院し透析を行っている新型コロナウイルス感染透析患者は含まないこととします。前項「空床数（透析）」のうち数となります。

回復後患者受入可能病床数

「実績日」の23時59分時点での、新型コロナウイルス感染症回復後患者受入可能病床数をご回答ください。該当の病床がない場合には、0とご記入下さい。

● 医療機器リソース

人工呼吸器稼働数

人工呼吸器とは、汎用人工呼吸器、成人用人工呼吸器であって、基本的に重症肺炎の成人に使用可能なもので、気管挿管に対応可能なものを指します。

貴院で「実績日」の23時59分時点で稼働している人工呼吸器の台数をご回答ください。

人工呼吸器残り利用台数

貴院で「実績日」の23時59分時点で稼働しておらず利用可能な人工呼吸器の台数をご記載ください。予備の人工呼吸器は含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有している人工呼吸器の台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

留意事項（人工呼吸器）

ECMO稼働数

貴院で「実績日」の23時59分時点で稼働しているECMOの台数をご記載ください。

ECMO残り利用可能数

貴院で「実績日」の23時59分時点で稼働しておらず利用可能なECMOの台数をご記載ください。予備のECMOは含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有しているECMOの台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

留意事項（ECMO）

CHDF稼働数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しているCHDF の台数をご記載ください。

CHDF残り利用可能数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しておらず利用可能なCHDF の台数をご記載ください。予備のCHDFは含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有しているCHDFの台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

● 人材について

感染疑い（濃厚接触含む）の新規発覚

「実績日」の24 時間に新型コロナウイルス感染症と診断された、もしくは疑似症※と判断された貴院の医療従事者の数をご記載ください。

※疑似症の定義

現時点では疑似症とは、患者が次のア、イ、ウ又はエに該当し、かつ、他の感染症又は他の病因によることが明らかでなく、新型コロナウイルス感染症を疑う場合をいいます（注1）。ただし、必ずしも次の要件に限定されるものではありません。

ア 発熱または呼吸器症状（軽症の場合を含む。）を呈する者であって、新型コロナウイルス感染症であることが確定したものと濃厚接触（注2）歴があるもの

イ 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を有し、発症前14日以内にWHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域（注3）に渡航又は居住していたもの

ウ 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を有し、発症前14日以内にWHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域（注3）に渡航又は居住していたものと濃厚接触歴があるもの

エ 発熱、呼吸器症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断し（法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症に相当）、新型コロナウイルス感染症の鑑別を要したもの

注1：「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について（一部改正）」（令和2年2月4日健感発0204第1号）及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について」（令和2年3月10日厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡）を参照。

注2：「濃厚接触」とは、次の範囲に該当するものです。

- ・新型コロナウイルス感染症が疑われるものと同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があったもの

・適切な感染防護無しに新型コロナウイルス感染症が疑われる患者を診察、看護若しくは介護していたもの・新型コロナウイルス感染症が疑われるものの気道分泌液若しくは体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高いもの

注3：「WHOの公表内容から新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域」とは、中華人民共和国湖北省及び浙江省、大韓民国大邱広域市、慶尚北道清道郡、慶山市、安東市、永川市、漆谷郡、義城郡、星州郡及び軍威郡、サンマリノ共和国、アイスランド共和国、アイルランド共和国、アンドラ公国、イタリア共和国、エストニア共和国、オーストリア共和国、オランダ王国、スイス連邦、スウェーデン王国、スペイン王国、スロベニア共和国、デンマーク王国、ドイツ連邦共和国、ノルウェー王国、バチカン、フランス共和国、ベルギー王国、ポルトガル共和国、マルタ共和国、モナコ公国、リヒテンシュタイン公国、ルクセンブルク大公国並びにイラン・イスラム共和国とする。（3月26日時点）。

現在陽性の医療者感染者数

「実績日」の23時59分時点における、貴院の医療従事者のうちで新型コロナウイルス感染症患者数をご記載ください。（既に回復し、業務に復帰した者は含まない。）

留意事項（感染（疑い）状況）

● 基本情報

（前回日次調査ご回答時より変更がない場合、以下の項目は記入不要です。）

全病床数

一般病床だけでなく、感染症病床、結核病床、精神病床、療養病床を含めた、稼働病床数をご回答ください。

ICU病床数

ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

ICU内の新型コロナウイルス感染患者以外の患者用病床数

ICU内で、新型コロナウイルス感染症患者以外の疾患のために確保されている病床数をご回答ください。ICU病床を有さない場合、該当の病床の規定がない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

全透析病床数

貴院で透析が可能な全病床数をご回答ください。

診療・検査医療機関

診療・検査医療機関の設置を有無について、はい、またはいいえに☑を入れてください。検体採取等を行う地域外来・検査センターも含みます。

PCR検査実施状況の可否

貴院においてPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）を実施可否について☑を入れてください。外注して当該検査を行っている場合には「不可能」を選択してください。

PCR検査可能検体数

外注分は除いて、貴院で一日に実施可能なPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）の最大件数をご記載ください。

貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施可能なPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）の最大件数も計上してください。

抗原定量検査可能検体数

外注分は除いて、貴院で一日に実施可能な抗原定量検査の最大件数をご記載ください。

新型コロナウイルス感染症疑い患者専用の病院や病棟を設定する医療機関〔協力医療機関〕

貴院が都道府県によって協力医療機関に指定されている場合には「はい」、指定されていない場合は「いいえ」を選択してください。

協力医療機関の施設要件等については、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」の改正について」（令和3年4月1日付事務連絡）をご確認下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000764832.pdf>

新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する医療機関〔重点医療機関〕

貴院が都道府県によって重点医療機関に指定されている場合には「はい」、指定されていない場合は「いいえ」を選択してください。

重点医療機関の施設要件等については、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」の改正について」（令和3年4月1日付事務連絡）をご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000764832.pdf>

新型コロナウイルス感染症回復後患者を受け入れる後方支援医療機関

貴院が、新型コロナウイルス感染症の退院基準を満たしたが、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れる後方支援医療機関であるかどうかについて、はい、または、いいえを選択してください。

確保病床数

新型コロナウイルス感染症患者の受入要請があれば、患者受入を行うことについて都道府県と調整済みの最大の病床数をご回答ください。確保病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

確保病床数うち新型コロナウイルス感染重症患者用病床

確保病床数のうち新型コロナウイルス感染症重症患者の受入要請があれば、患者受入を行うことについて都道府県と調整済みの病床数をご回答ください。新型コロナウイルス感染重症患者用病床を有さない場合、0とご記入下さい。

倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器

「倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器」とは、整備や修理を行うことによって使用可能な状態になると考えられるものを指します。次項の「人工呼吸器」の台数には含めないでください。

人工呼吸器

貴院で保有している人工呼吸器の台数をご回答ください。

体外式膜型人工肺（ECMO）

貴院で保有しているECMOの台数をご回答ください。

続緩徐式血液濾過透析（CHDF）

貴院で保有しているCHDFの台数をご回答ください。

医療機関 週次調査シート 兼 医療用物資緊急配布調査シート

● 診療実績 週次報告

全身麻酔下での手術件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、手術室で全身麻酔下に行った手術件数をご記載ください。なお、手術件数の計上に当たっては、麻酔に係る診療報酬コード（Lコード）を用いて行っても、担当部署での管理台帳等を用いて行っても差し支えないものとします。該当の手術を行っていない場合には、0とご記入下さい。

心臓・血管カテーテル術の実施件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、血管造影室等で行った心臓・血管カテーテル術の件数をご記載ください。なお、件数の計上に当たっては、カテーテル術に係る診療報酬コード（Kコード）を用いて行っても、担当部署での管理台帳等を用いて行っても差し支えないものとします。該当のカテーテル術を実施していない場合には、0とご記入下さい。

外来化学療法（抗悪性腫瘍剤）の投与件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、外来化学療法加算1（抗悪性腫瘍剤を注射した場合）、外来化学療法加算2（抗悪性腫瘍剤を注射した場合）を算定している外来化学療法の実施件数をご記載ください。該当の化学療法を実施していない場合には、0とご記入下さい。

分娩数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、分娩件数をご記載ください。帝王切開術での分娩及び死産での分娩も含みますが、流産は含みません。多胎の分娩に関しては、1件と数えます。分娩を取り扱っていない場合、分娩がなかった場合には、0とご記入下さい。

● 医療資材状況

- 類型ごとの在庫量、備蓄見通し、今後1週間あたりの想定消費量、先週1週間の物資の購入量、今後1週間に購入できる見込量、主要取引先(卸売業者)についてご記載ください。また、国からの医療用物資の緊急配布を希望する場合には、配布条件を確認した上で、チェックを記入してください。
- 今後1週間あたりの想定消費量や物資購入の見込量等の記載にあたっては、診療状況等を踏まえた適正な数値をご記載ください。
- 記載いただいた内容については、必要に応じて都道府県又は国の担当者から照会させていただきますとともに、情報の取扱に留意しつつ、その一部を公表させていただく場合がありますのでご承知おきください。

(変更前)



日次調査
2021/

病院_日次調査

提出日	実績日	医療機関名	医療機関コード	回答状況
2021/		病院		

※「実績日」：実績日当日の00時00分～23時59分の実績をご報告ください。「提出日」の前日を意味します。
 「提出日」：これまでの提出日と同様に、実績日の翌日となります。
 ※週末等で休診の日がある場合は、翌診療日にご報告ください。
 ※数値は半角数字で入力してください。
 ※各項目の詳細については、入力要領をご参照ください。

新型コロナウイルス感染症患者の入退院情報

即応病床数 (床) ① <input type="text" value="0"/>	うち新型コロナウイルス感染症重症患者用病床数 (床) ① <input type="text" value="0"/>
入院中 (人) ① <input type="text" value="0"/>	うち新規入院 (人) ① <input type="text" value="0"/>
入院中のうちECMO管理中 (人) ① <input type="text" value="0"/>	
入院中のうち人工呼吸器管理中(ECMOなし) (人) ① <input type="text" value="0"/>	

確保病床数 (床) ①



(変更後)



日次調査
2021/

病院_日次調査

提出日	実績日	医療機関名	医療機関コード	回答状況
2021/		病院		

※「実績日」：実績日当日の00時00分～23時59分の実績をご報告ください。「提出日」の前日を意味します。
 「提出日」：これまでの提出日と同様に、実績日の翌日となります。
 ※週末等で休診の日がある場合は、翌診療日にご報告ください。
 ※数値は半角数字で入力してください。
 ※各項目の詳細については、入力要領をご参照ください。
 ※新型コロナウイルス感染症の重点医療機関、協力医療機関、受入医療機関については、
 先頭に「★」がついている項目が定期的に一般公開される対象となります。
 備考（入院中患者数）欄については、公表対象となる「入院中（人）」欄の理由や状況について記載してください。

新型コロナウイルス感染症患者の入退院情報

★即応病床数 (床) ① <input type="text"/>	うち新型コロナウイルス感染症重症患者用病床数 (床) ① <input type="text" value="0"/>
★入院中 (人) ① <input type="text" value="0"/>	うち新規入院 (人) ① <input type="text" value="0"/>
★備考（入院中患者数） 県からの依頼なし	
備考（入院中患者数）の入力は不要 <input type="checkbox"/>	
入院中のうちECMO管理中 (人) ① <input type="text" value="0"/>	

★確保病床数 (床) ①

「入院中（人）」の欄についての理由や状況について、必要があれば80文字以内でご記入ください。（例：○床は精神科疾患を有する患者向け、県からの受入要請なし、受入患者の○割が重症者）

【参考2】

12月上旬公表イメージ

都道府県番号	都道府県	二次医療圏番号	二次医療圏名	医療機関コード	医療機関名	報告状況	実績日	確保病床	即応病床	入院中	備考（入院中患者）
1	北海道	101	・・・	・・	〇〇病院			3			
1	北海道	101	・・・	・・	△△病院			17			
1	北海道	101	・・・	・・	××病院			43			
2	青森県	201	***	**	●●病院			8			
2	青森県	201	***	**	▲▲病院			8			
2	青森県	201	***	**	■●病院			12			

月ごとの公表イメージ

都道府県番号	都道府県	二次医療圏番号	二次医療圏名	医療機関コード	医療機関名	報告状況	実績日	確保病床	即応病床	入院中	備考（入院中患者）
1	北海道	101	・・・	・・	〇〇病院	報告済み	2021/12/1	3	0	0	
1	北海道	101	・・・	・・	△△病院	報告済み	2021/12/1	17	10	0	道からの受入依頼なし
1	北海道	101	・・・	・・	××病院	報告済み	2021/12/1	43	20	5	
2	青森県	201	***	**	●●病院	報告済み	2021/12/1	8	8	2	重症者受入中
2	青森県	201	***	**	▲▲病院	報告済み	2021/12/1	3	3	0	精神疾患患者向け病床
2	青森県	201	***	**	■●病院	未報告		12			